

校正サービス

JCSS 分銅校正サービス

JCSS分銅校正サービスとは

貴社で作り出される商品の品質が世界に認められるためには、その生産工程から完成に至るまで、ISOをはじめGMP、GLPといった国際標準に適合することが求められます。

調査する薬品、食品、化合物の重さなどの計測に使用する天びん、はかり、分銅に存在する“不確かさ”を、校正を通して明確にすることは、生産者の義務でもあります。

JCSS校正は、国家標準に適合している証明であるのと同時に、国際相互承認制度(MRA)により、その正しさは海外でも適用されます。

新しい分銅をお求めの際は、不確かさを明確なものにして、トレーサビリティを確立するためにも質量のJCSS校正をされることをお勧めします。

大正天びん製作所のJCSS校正サービスの特徴

JCSS登録事業者である大正天びん製作所の校正サービスは、**短い納期・正確な校正・適正料金**をモットーとして、お客様の満足するJCSS校正サービスを提供し、校正を行った証である校正証明書を発行致します。

(納期は10日以内です)

(英文校正証明書、英文トレーサビリティ体系図は別途料金)

JCSS : (Japan Calibration Service System)
(計量法認定事業者制度)

計量器の校正または標準物質(分銅等)の値付けを行う事業者の登録制度です。

登録要求事項はJIS Q 17025(ISO/IEC 17025: 試験所・校正機関に関する一般要求事項)です。

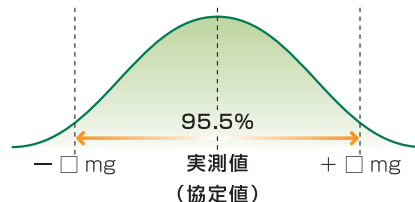


校正室

不確かさとは・・・

計測データの信頼性の評価尺度で、実測値(協定値)の真の値が存在する範囲を示す推定値です。

分銅における不確かさは、包含係数 $k=2$ のとき、この範囲に95.5%の確率で真の値が存在することを表しています。





ILAC-MRA



IA Japan
International Accreditation Japan



JCSS

JCSS 0165

当社は、認定基準としてJIS Q 17025 (ISO/IEC 17025)を用い、認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されているJCSSの下で認定されています。

一般校正サービス

お買い上げ頂いた分銅やお手持ちの分銅を、校正・器差付けサービスによってグレードアップし、高い精度をカタチにします。

器差付けサービス(分銅新規購入時)

分銅 1個当たり ¥2,000

ドキュメントサービス(分銅新規購入時)

トレーサビリティ証明書一式 ¥10,000
(校正証明書、校正結果、トレーサビリティ体系図の一式)

再校正費用(調整・器差付けを含む)

校正区分 表す量	F1級 (OIML R111 F1 準拠)	F2級 (OIML R111 F2 準拠)	M1級・M2級 (OIML R111 M1, M2 準拠)
	料金	料金	料金
20kg超 30kg以下	¥20,000	¥15,000	¥10,000
2kg超 20kg以下	¥15,000	¥11,000	¥6,000
1g以上 2kg以下	¥8,000	¥6,000	¥5,000
1g未満	¥5,000	¥4,000	¥3,000

- トレーサビリティ証明書一式(校正証明書、校正結果、トレーサビリティ体系図の一式)付
- 調整は行いますが、キズやヘコミ、塗装ハガレ等の修理は別途お見積りとなります。

JCSS 校正サービス料金

クラス1: OIML R111とJIS B 7609のF1級相当
 クラス2: OIML R111とJIS B 7609のF2級相当
 クラス3: OIML R111とJIS B 7609のM1級・M2級相当

分銅						
校正区分 表す量	クラス1 (F1相当)		クラス2 (F2相当)		クラス3 (M1・M2相当)	
	不確かさ	料金	不確かさ	料金	不確かさ	料金
20kg	±30mg	¥27,000	±100mg	¥15,000	±300mg	¥7,000
10kg	±15mg	¥21,000	±50mg	¥15,000	±150mg	¥7,000
5kg	±7.5mg	¥20,000	±25mg	¥14,000	±75mg	¥7,000
2kg	±3.0mg	¥20,000	±10mg	¥14,000	±30mg	¥7,000
1kg	±1.5mg	¥12,000	±5.0mg	¥9,000	±15mg	¥6,000
500g	±0.75mg	¥12,000	±2.5mg	¥9,000	±7.5mg	¥6,000
200g	±0.30mg	¥11,000	±1.0mg	¥9,000	±3.0mg	¥6,000
100g	±0.15mg	¥11,000	±0.50mg	¥8,000	±1.5mg	¥6,000
50g	±0.10mg	¥9,000	±0.30mg	¥8,000	±1.0mg	¥6,000
20g	±0.080mg	¥9,000	±0.25mg	¥8,000	±0.80mg	¥6,000
10g	±0.060mg	¥9,000	±0.20mg	¥7,000	±0.60mg	¥6,000
5g	±0.050mg	¥9,000	±0.15mg	¥7,000	±0.50mg	¥6,000
2g	±0.040mg	¥9,000	±0.12mg	¥7,000	±0.40mg	¥6,000
1g	±0.030mg	¥9,000	±0.10mg	¥7,000	±0.30mg	¥6,000
500mg	±0.025mg	¥9,000	±0.080mg	¥7,000	±0.25mg	¥6,000
200mg	±0.020mg	¥9,000	±0.060mg	¥7,000	±0.20mg	¥6,000
100mg	±0.015mg	¥9,000	±0.050mg	¥7,000	±0.15mg	¥6,000
50mg	±0.012mg	¥9,000	±0.040mg	¥7,000	±0.12mg	¥6,000
20mg	±0.010mg	¥9,000	±0.030mg	¥7,000	±0.10mg	¥6,000
10mg	±0.0080mg	¥9,000	±0.025mg	¥7,000	±0.080mg	¥6,000
5mg	±0.0060mg	¥9,000	±0.020mg	¥7,000	±0.060mg	¥6,000
2mg	±0.0060mg	¥9,000	±0.020mg	¥7,000	±0.060mg	¥6,000
1mg	±0.0060mg	¥9,000	±0.020mg	¥7,000	±0.060mg	¥6,000

おもり						
校正区分 表す量	クラス1 (F1相当)		クラス2 (F2相当)		クラス3 (M1・M2相当)	
	不確かさ	料金	不確かさ	料金	不確かさ	料金
20kg超 30kg以下	±45mg	¥28,000	±150mg	¥18,000	±450mg	¥10,000
10kg超 20kg以下	±30mg	¥24,000	±100mg	¥16,000	±300mg	¥9,000
5kg超 10kg以下	±15mg	¥22,000	±50mg	¥14,000	±150mg	¥8,000
2kg超 5kg以下	±7.5mg	¥20,000	±25mg	¥12,000	±75mg	¥7,000
1kg超 2kg以下	±3.0mg	¥19,000	±10mg	¥10,000	±30mg	¥6,000
200g超 1kg以下	±1.5mg	¥15,000	±5.0mg	¥9,000	±15mg	¥5,000
10g以上 200g以下	±0.4mg	¥12,000	±1.0mg	¥9,000	±3.0mg	¥4,000

JCSS 校正証明書の見本



- 分銅の不確かさは、 $k=2$ とした拡張不確かさとしてします。
- おもりの不確かさは、表す量の上限値での不確かさを表します。
- 品物の状態により、希望の校正等級で校正できないことがあります。
- 運賃は別途申し受けます。

基準器検査料金

基準器検査 (茨城県計量検定所)

2010.4.1現在

基準器検査を受けられる分銅

1級検査手数料(非課税)	2級検査手数料(非課税)	3級検査手数料(非課税)
20kg~500g...@ ¥8,300	20kg, 10kg...@ ¥820	20kg, 10kg...@ ¥680
200g~1mg...@ ¥3,350	5kg~10mg...@ ¥670	5kg~10mg...@ ¥500

- 基準分銅の有効期限は SUS製及び黄銅クロムメッキ製は5年、鋳鉄製は1年
- 代行手数料...申請1回につき ¥10,000(消費税別途)

	1級	2級	3級
円筒分銅	○	○	○
円盤分銅	非磁性ステンレス	×	○
	黄銅クロムメッキ	○	○
増おもり型分銅	×	○	○
板状分銅	○	○	○
枕型分銅	×	○	○

基準器検査を受けられる要件

届出製造・修理事業者、計量士、適正計量管理事業所で、特定計量器の検定・検査等の使用に限られます。
 また、計量トレーサビリティの根拠を与えるものではありません。